

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	2
2. 大学等名	県立広島大学
3. テーマ	I. アクティブ・ラーニング
4. 取組学部等名	人間文化学部 経営情報学部 生命環境学部 保健福祉学部 総合教育センター
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（400文字）
<p>本事業は、地域活動を組み込み、主として教室外で行う行動型学修と、学修者の知的能動性を喚起する参加型学修を組み合わせた「能動的学修（CLAL）」を計画的に導入して教育改革を進め、幅広い教養と高度な専門性を備えた実践力あるアクティブ・ラーナーを育成する全学的な取り組みである。</p> <p>大学教育の基盤をなす「コア科目」と豊かな人間性を養う「教養科目」をL字型に配して27年度から導入している新たな全学共通教育では、教育内容の見直しを進めて「能動的学修」を計画的に導入し、異分野融合による教育プログラムの提供を加えて共に学び合う仕組みを構築する。専門教育では教育方法の改善と授業の質の向上を図り、体系的に組み立てられた教育プログラムが機能するよう組織を挙げて取り組む。教育改革推進委員会を設置して平成25年度から重点的に取り組んでいる教育改革を加速的に進め、学士課程教育全体を通じて学修意欲と主体性を育む教育を実践する。</p>	